

ティーチング・ポートフォリオ(教育業績ファイル)

教員氏名	祝利 美杏
主な担当科目	ミュージカル・タップダンス①_A,B ミュージカル・タップダンス②_A,B タップダンス②,タップダンス③,タップダンス④
2024年の教育目標・授業に臨む姿勢	ミュージカル・タップダンス①②では、基礎をしっかりと身につけ、リズム感を養い、踊ることの楽しさと、自分の足が楽器になるということを感じてもらう。タップダンス②③④では、基礎の大切さを意識しながら、技術力と表現力を向上させ、様々な振付けを踊れるようにする。ミュージカル演習では、学生が舞台に立つ演者として素敵なタップダンスを踊れるようバラエティに富んだ振付けをし、ミュージカル作品の中でタップダンスシーンを踊ることの楽しさを知ってもらいたい。
2024年の教育に関する自己評価	ミュージカル・タップダンス①②では、基本ステップの修得とそれを応用した振付を覚えようと、学生たちが意欲的に授業に取り組んでる。②③④と上級生になるに従い、ダンス力・技術力向上のための工夫と、様々なジャンルの振付を心掛けているため学修意欲が高まっていると感じる。成果発表、卒業公演等でタップダンスナンバーを振付けられたことで、より作品を盛り上げることができたと思う。
2024年のFD活動に関する自己評価	ミュージカル分科会のFDは主催側として、ミュージカルコース発展のため、非常勤の先生方への呼びかけ、研修内容作成等、積極的に活動した。
授業改善のために取り入れた研修内容	ミュージカルFD研修会にて、それぞれの先生方の授業での役割を理解していただくため、今年度も引き続き「ミュージカルコースのカリキュラムポリシー」という研修課題を取り入れた。セメスター制移行によるカリキュラムの変更についても説明した。

2024 年度(後期)「学生による授業アンケート」結果に対する授業改善計画書

教員コード:1277 教員名:祝利 美杏

1)アンケート結果に対する所見

学生たちは授業に満足しているようで、とても積極的に取り組み、楽しみながらタップダンスの技術を修得できていると感じた。

ただ、回答率が低く履修学生全員の意見ではないため、今後は回答率について考えなくてはならない。

2)要望への対応・改善方策

要望の記述はなかったが、「教育目標を達成できた」の結果と「シラバスを読み教育到達目標と学習成果を理解している」の結果から、シラバスを読んでいないため自分の到達目標が理解できていないのではと感じた。

授業開始時にシラバスを読んでいるかの確認と、1年間(半期間)でどこまで学修する(できる)か説明していこうと思う。

3)今後の課題

授業中に、アンケートを本日中、あるいは期間中に回答するよう伝えてはいるものの、やはり回答率が低いため、今後は授業の中で 5 分ほど時間を設けて回答してもらうようにしたい。

引き続き、学生たちが楽しみながらタップダンスの技術と表現力を習得できるような授業になるよう、学生たちからの質問や意見を聞き、フィードバックして行こうと思う。

以 上